

令和5年度 学校評価アンケートの結果について

1 生徒・保護者アンケートについて

< A + B が 80%以上を、おおむね目標が達成されていると考えます >

(1) 生徒アンケートについて

多くの質問において、A + Bの割合が 80%を超える結果が出ています。一方でいくつかの課題も見えてきました。

- ・「1 学校が楽しい」及び「2 学級が楽しい」の設問では、どの学年も A + Bの割合がおおむね 90%程度で、学校や学級が子どもたちにとって安心できる場所になっていると考えられます。しかし、学年別や男女比で結果を見ると差があり、約 1 割程度の生徒が「楽しい」と思っていない原因を分析しながら、教育相談の機会を十分に確保したり、心の教育を充実させたりするとともに、自己肯定感を高める指導を進めます。
- ・「7 体育祭、合唱コンクールなどの行事に楽しく参加できた」の設問では A + B と答えた生徒の割合が、90%程度又はそれを超える結果でした。今年度は学校全体での開催をし、改善を図りました。そのため当日は、他学年の演技や発表を見たり、励ましや称賛の拍手が沸き起こったりしました。生徒にとって行事が、学校全体での取り組みの場であることを実感させることができたと考えています。

また、保護者アンケートの「18 学校が行っている体育祭や合唱コンクールなどの行事や体験活動（校外学習など）は、お子さんの心の成長に役立っている」でも A + B で 90%以上の結果であるように、学校行事の取り組みに生徒は意欲的に活動でき、心身ともに成長する機会であったと評価しています。

- ・「22 平日の家庭での学習時間は、塾などを含まずにどのくらいですか」の設問では、「1 時間～2 時間」と「2 時間以上」生徒を合わせた割合は、1・2 年生で 40%を下回っており、学年によっては 30%程度の結果でした。また、「30 分～1 時間」、「30 分未満」の結果に着目し、学校と家庭が連携して、3 年間を見通して学年当初から家庭での学習習慣の定着を図るための取り組みを継続的に行っていきます。

(2) 保護者アンケートについて

多くの質問において、A + Bの割合が 80%に近い良い評価をいただきました。しかし、学校としてさらに努力すべき点が見えてきました。

- ・「9 先生たちは、一人一人を大切にしている」「12 先生たちは、子どもが相談したいときには、親切に応じてくれる」では、E「わからない」との回答が 30%程度の学年があることから、保護者との連携を密にして、保護者・生徒への誠意ある対応に引き続き努めていきます。
- ・「20 学校は、保護者の意見を教育活動に生かしていると感じる」については、A + Bの割合が、学年によっては 60%程度またはそれを下回っています。しかし、「15 学校の様子は各種便りやホームページでよくわかる」の設問では、A + B で 80%程度以上であることから引き続き、Web ページなどで情報発信をし、携帯電話等の端末からの情報伝達の内容を充実させ、学校の教育活動の様子やねらいが伝わるようにし、保護者の方からのご意見を生かすことができるように努めていきます。

保護者の皆さまには、アンケートへのご協力ありがとうございました。この結果を今後の教育活動に生かして参りたいと思います。今後とも、ご意見・ご要望をお寄せいただくとともに、学校教育に対してご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。